

中間市教育委員会

定例教育委員会会議録

(平成27年8月)

- 1 日 時 平成27年8月4日(火) 午前10時00分
- 2 場 所 市庁舎 議会 第1委員会室
- 3 出席委員 河本委員長 中尾委員 衛藤委員 増田教育長
- 4 欠席委員 齊田委員
- 5 事務局出席者 濱田教育部長 片平学校教育課長
毛利学校教育課指導室長 松永学校教育課長補佐
古賀生涯学習課長 田中教育総務課長
江藤教育総務課総務係長
- 6 傍聴人 4人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

定例教育委員会議事日程

平成27年8月4日（火）午前10時00分

- 1 会議録の承認
7月定例教育委員会会議録
署名委員（中尾委員 衛藤委員）
- 2 報告事項
(1) 平成27年8月学校教育行事及び社会教育行事について
(2) その他
- 3 協議事項
(1) 平成27年9月定例教育委員会の開催について
(2) 平成27年度中間市教育委員会学校訪問希望日（2学期実施分）
(3) 体育会中間市教育委員会出席分担割の変更
(4) その他
- 4 議決事項
第23号議案 平成27年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び
評価の結果について
第24号議案 平成27年度中間市一般会計補正予算要求について

[開会時刻：午前10時00分]

河本委員長	<p>それでは、これより平成27年8月の定例教育委員会に入らせていただきたいと思えます。</p> <p>最初に、付議事項に入らせていただきます。7月の議事録について、何かおありでしたらどうぞ。</p>
各委員	<p>ありません。</p>
河本委員長	<p>承認ということで、よろしいですか。</p>
各委員	<p>はい。</p>
河本委員長	<p>それでは、次に、報告事項に移らせていただきます。平成27年8月の学校教育行事及び社会教育行事について、学校教育行事の方からご説明をお願いいたします。</p>
片平学校教育課長	<p>はい、学校教育行事でございます。まず、共通の行事につきましては、明日5日に、市教職員研修会を午前中、中央公民館で開催いたします。これは、中間市の教員全員に対する研修会でございます。本年度は、信頼される学校づくりということで、「不祥事ゼロを目指して」ということで、私が講話し、その次に、生きる力を育成する本校の取り組みということで、底井野小学校の中島主幹教諭から、実践発表をしていただきます。そして、小中連携学力アップ推進事業について、本課の指導主事の掛橋が説明いたします。その後、宗像市立河東中学校の安部教頭先生により、小中連携教育の推進に向けてという講話をしていただきます。不祥事と、学力アップの2本立てで、研修会を進めて行こうと考えております。</p> <p>7日に、小学校体育実技指導者講習会を開く予定にしております。各小学校2名ずつ、12名の参加で、指導者講習会を実施いたします。</p> <p>小学校・中学校の各学校の行事につきましては、各学校校内研修会、教員研修会等を行っております。また、中学校につきましては、7月に中体連等ございましたので、8月の下旬に補充教室等を入れております。なお、中体連の県大会、または、九州大会につきましては、後日詳細を報告したいと思えますが、九州大会の出場について報告いたします。東中学校で相撲と卓球が、九州大会出場を決めております。以上です。</p>

河本委員長

このことについて、何かご質問などおありでしたらどうぞ。

衛藤委員

まず、1点目はですね。北中学校で4日に、議場見学が生徒会の方で予定されていますよね。それと、もう1つ、南中学校で、同じく21日に議場見学が、生徒会の方で予定されておりますが、これは大変いいことだと思うのですが、内容的なことが、もう少しわかれば、教えていただきたいというのが1点です。

それから、2点目ですが、今年はたぶん、夏休みの出校日は、いわゆる空調設備の関係で、全部工事ということで、8月6日例年平和教育をそれぞれの小中学校が一斉にやられているのが、今年はその関係で出校日がなくなって、別な形で平和教育をやられるのだろうというふうに思いますが、原爆投下の節目ということで、小中学校は、そういうふうな平和授業をされていますが、今年そのことについて、何かおわかりになっておりましたら、平和授業どういうふうに計画されているか、教えていただければと思います。

その次ですが、8月27日に中間市人権教育研修会というのが、午前中に計画されていますが、北小と北中は入っていないんですよね。北小と北中は入っていないので、どこかで実施されるのだろうと思うのですが、中間市ですから、全部が入らんとおかしいなと思って、北中と北小が入っていないので、これはどういうふうに、理解をすればいいのか、もしわかれば教えていただきたいというのが、以上3点でございます。

毛利学校教育
課指導室長

まず、議場見学についてですけど、本年度、全学校に依頼して、小学校については、議場を知ろうということで、見学という形をとっております。対象は、小学校3年生もしくは6年生ということで、対象の学年の児童を見学させております。中学校におきましては、生徒会のリーダー研修を兼ねて、議場を使って、会議を行っています。

各中学校の今後の生徒会活動に対する議案を審議するというので、だいたい半日程度実施しているところです。昨日、中間中学校が来ました。

今年度につきましては、1年生と2年生が議場に来て、それぞれの、議会事務局に説明を受けて帰ったということです。本日、北中につきましては、実際に生徒会活動での、議案を審議を行ったところです。

続きまして、2点目の市人権の中学校の研修会につきましては、それぞれの学校、中学校区で行っておりますが、北小学校につきましては、別途、保幼小の夢ネット等の研修会を行っているところでございます。日時については、各中学校区でも、きちんとやっているということです。

平和学習につきましてですが、本年度は8月6日の出校日がございませ
んのので、小学校におきましては福岡大空襲または修学旅行等の報告会を兼
ねて、平和学習を1学期に実践しています。

また夏休みの8月6日については、原爆等の番組がございますので、そ
れを視聴するというので、周知徹底しているところです。

衛藤委員

子どもの議場見学につきましては、よくわかりましたが、議場見学に留
まるのか、将来子ども議会というふうなところまでの計画を含めた議場見
学なのか、そこら辺の関連ってというのはありますか。

河本委員長

はい、お願いいたします。

毛利学校教育
課指導室長

まず小学校におきましては、社会科の「自分たちの街を知ろう」という
単元で、小学校3年生については、興味を持つ程度に留めているところ
です。将来的には、子ども議会等を視野に入れて検討していきたいと思っ
ております。

衛藤委員

はい、わかりました。

河本委員長

他、よろしいですか。

中尾委員

夏休みに入っておりますので、子どもたちの事故等報告がありましたら、
教えていただきたいと思っております。

片平学校教育
課長

はい、学校教育課の方には、まだそういった事故の報告等は上がってき
ておりません。

河本委員長

はい、他によろしいですか。

1つ私の方からなのですが、昨日研修がありまして、特別支援教育の
ことについて学んできたのですが、その中でとても印象に残ったのが、
特別支援をきちんとやっている学校は、必ず、その学校自体、いじめとか
いろんな問題が起こらなくなって、良くなっていくということだったん
です。それがどうしてかという、一人ひとりの生徒を大切にすることにな
って行くということが、挙げられていたのです。それで、学校訪問など回
ってみて、中間市にはそういった生徒を大切にしないとかいう問題はない
と思っておりますが、やっぱり先生方一人ひとりがそういった意識をもっ

て、一人ひとりの子どもを見つめながら大切に育てていただくようにということ伝えていただきたいと思います。以上です。

他に何かありませんか。では次に社会教育行事の方のご説明をお願いいたします。

古賀生涯学習
課長

平成27年8月の社会教育行事予定を報告いたします。まず、1日に子ども英会話教室第6回が、中央公民館10時から11時半まで行われました。

それから、4日火曜日は本ですが、親子陶芸教室3回予定で、中央公民館9時より、5日和紙ラボ、八女伝統工芸館ということで、それから6日、きらめき大学5日5回の予定でございます。それから、7日は子ども探検隊2回講座北九州イノベーションセンターで、また、りふればーく、これは、4回講座の予定でございます。それから、8日土曜日には、悠々大学専門コースのみで中央公民館で、11日食べ物ラボ、同じく中央公民館で10時から。それから、17日線香花火ラボ、これはみやま市で開催されます。それから、18日親子陶芸教室4回講座の2回目ですかね。それから、19日子ども料理教室A、20日子ども料理教室B、他きらめき大学。22日悠々大学、24日子ども探検隊ということで、これは門司の方に行きます。それから25日昆虫キッズ、26日世界そげなこと講座、子ども料理教室A、27日子ども料理教室Bを行う予定でございます。

まず、行事予定ではそれです。

河本委員長

このことについて、何かご質問ありますか。

衛藤委員

子ども英会話教室なんですけどね、もう終わっているようですが、先月の教育委員会的时候に、子ども英会話教室の募集員が20名のうち、今のところ15名程参加しているという話でしたが、15名のままなのか、それとも20名になって、一応この授業が終わられたのか、その辺わかりましたら。

古賀生涯学習
課長

はい、15名をちょっと超えたということは、聞きましたけれども。正確に何名かは報告を受けておりません。

中尾委員

あの、24日の子ども探検隊、門司と書いてありますが、だいたいどの辺りでしょうか。

<p>古賀生涯学習 課長 河本委員長</p>	<p>門司港辺りですね。 他に何かないですか。</p>
<p>古賀生涯学習 課長</p>	<p>生涯学習課からですが、来年の成人式が1月の10日の日曜日ということで、昨日決定しましたので、ご報告いたします。まだ、中身の詳細は、計画中でございますが、10時30分より受付開始、11時30分よりアトラクション、それから式典が12時からとなります。本年は、東中のOBさんに、進行等のご協力を賜っております。また、正式な御案内は、後日送付させていただきます。以上です。</p>
<p>衛藤委員</p>	<p>その他で、ちょっといいですか。その他で、ちょっとお尋ねしたいのがですね、7月の27日か28日だったと思うんですけどね、読売新聞に、文科省の公立中学校の教職員の在校時間あるいは業務負担に関する調査結果、文科省がやった分がですね、一応、概略的に載っておってですね、そのときに文科省が、教職員の負担軽減に向けた指針をですね、各教育委員会に通知をするというふうな、記事も一緒に載っておりましたので、具体的な内容が、もしわかりましたら、その指針はどういう内容だったのかっていうのが1つ、わかれば、教えていただきたいというのが1つと。 それと、もう1つは、夏休みすぐ入りまして、いわゆる教職員の採用試験が、今年行われていると思いますけどね。今年、学校訪問行きましたら、かなり若い先生方が頑張っておりましたので、この先生方がたぶん受けてあるんだろうというふうに期待しておりますが、もし、人数等がおわかりになりましたら、教えていただければと思います。</p>
<p>片平学校教育 課長</p>	<p>はい、採用試験の人数等につきましては、今データを持っておりません。それから、指針につきましては、まだ、こちらの方に届いてない状態です。いつ届くかなと思って、私も待っているところでございます。</p>
<p>衛藤委員</p>	<p>わかりましたら、その時点で教えてください。</p>
<p>増田教育長</p>	<p>指針が届いたら、報告いたします。 それと、1点報告、7月20日に中間市で、県内の小学生の英語ひろばというのが、開催されておりますので、学校教育課から説明させます。</p>
<p>片平学校教育</p>	<p>はい、なかまハーモニーホールで、英語ひろばというのが開催されまし</p>

課長	た。これは、県の事業でございます。外国人講師と一緒にゲームなど遊びながら英会話や国際理解を深める活動が行われました。
河本委員長	その他、何か。
田中教育総務課長	<p>夏休みの工事の進捗状況について、ご報告いたします。まず、エアコンの設置工事でございますが、先週、何校か見て回りました。その中で、機械自体は、設置されている教室と、今からというところがございました。まだ、配線などは繋がっておらず、現場で聞きますと、工事はだいたい盆過ぎまでには終わり、8月下旬に、試運転をしていきたいということをお願いしております。</p> <p>次に、体育館の天井落下工事ですが、中学校は11月以降始めますので、現在夏休みは小学校だけ工事しております。西小学校ですが、工事を進める中で、雨漏りがしているということで、屋根改修も追加で工事する必要が生じました。できるだけ夏休み中に、終わらせる予定で進めておりますけれども、若干、延びる可能性がございます。</p> <p>それと、エアコンの始動式を、9月1日か2日に、東小で、市長・校長・生徒の代表から、言葉をいただきながら、始動式を開催したいと考えております。</p>
片平学校教育課長	<p>さきほどの英語ひろばですが、定員が60名でした。150名の申し込みが県内でありました。中間市から40名の申し込みがありまして、そして16名が決定しております。管内では31名、北九州事務所管内で31名の決定ですので、管内の半分ですね、中間市で決定していただいているということです。</p>
河本委員長	すいません、ちょっと、内容について、わかりましたら。
片平学校教育課長	<p>内容につきましては、英語活動、ALT外国人講師がいろんなゲームをしたりですね、その地域の文化的なことをお話したりですね、そういったゲームをしながら英語を使っていくというようなこと、それとか後、民俗の楽器を弾いてですね、それを子どもたちに聞かせながら、英語で説明をしたりですね、興味を持たせるとそういった活動されております。</p>
増田教育長	<p>ゲームを通してながら、各国の世界遺産巡りとか、色とか食材とか、いろんなところを質問し、そういう身近な生活を通して、またゲームを楽</p>

しみながらやるという形で、学校の英語の文法とか、授業とかとまったく違うような形の取り組みをやっていきます。

河本委員長

つまり、英会話が主ということですね。とても良いことだと思います。大人のそういった合宿に行ったことあるんですけど、やはり会話を中心だととても楽しいというか、英語に興味を持ちますので、とても良いことだと思います。

それでは、報告事項その他ありませんか。なければ、協議事項の方に移らせていただきます。平成27年9月定例教育委員会の開催について、提案をお願いいたします。

田中教育総務
課長

9月の定例教育委員会ですが、議会の関係がございますので、9月2日の水曜日の11時から、ここ第1委員会室でお願いしたいと思います。よろしくをお願いいたします。

各委員

はい。

河本委員長

それでは、次に、平成27年度中間市教育委員会学校訪問希望日について、ご説明をお願いいたします。

毛利学校教育
課指導室長

お手元の要項になっております。2学期につきましては、3小学校、中間北小学校・中間南小学校・中間西小学校となっております。それぞれ学校の方から、希望日が上がっております。審議の方よろしくをお願いいたします。

中尾委員

この9日間の中で、私がダメなのが、11月17日ですね。

河本委員長

衛藤委員は何か。

衛藤委員

私はですね、11月の12日、それ以外はいいです。

河本委員長

私は大丈夫です。それでは、第1希望で皆さんよろしいということになりますかね。

中尾委員

あと、今日お見えになっていない齊田委員のご都合はどうでしょうか。

田中教育総務 課長	そちらは、また個別に調整させていただきます。
河本委員長	一応、第1希望の日ということで、お願いいたします。
毛利学校教育 課指導室長	はい、ありがとうございます。
河本委員長	次に、体育会中間市教育委員会出席分担割の変更について、ご説明お願いいたします。
毛利学校教育 課指導室長	1学期に1度、提案をさせていただき、承認いただいたのですが、齊田委員が途中で就任されましたので、以前の左京委員の分について、中間南小学校を濱田教育部長、中間南中学校を齊田委員に移行させていただきたいと思っております。審議の方よろしくお願いいたします。
河本委員長	みなさんよろしいですね。
各委員	はい。
河本委員長	では、よろしくお願いいたします。
毛利学校教育 課指導室長	はい、ありがとうございます。
河本委員長	協議事項その他、何かおありでしたらどうぞ。ありませんか。なければ、議決事項に移らせていただきます。 第23号議案、平成27年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について、ご説明をお願いいたします。
田中教育総務 課長	第23号議案でございます。平成27年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、委員会の議決を求めるものでございます。別紙に、点検評価の結果報告書があると思います。 この点検及び評価報告書は、平成26年度の教育委員会の活動状況及び教育施策の推進状況につきまして、自ら点検評価を行い、その結果を学識経験者である2名の点検評価委員より、ご意見をいただいたものを報告書として、まとめたものでございます。なお、この報告書は、議会に提出いたします。それから、市のホームページでも、公表することとしておりま

す。ご審議の程、よろしく願いいたします。

河本委員長

このことについて、ご質問などありましたらどうぞ。

衛藤委員

昨年度は、教育委員になったばかりでわかりませんので、もらって読んだだけでして、今年は昨年度と比べて読みましたら、いわゆる中身が、随分変わっているというところと、昨年度とまったく同じというところと様々あって、それはそれで報告としていいんだろうと思いますが、特に学識経験者の意見、今年の方で、第分野2とですね、分野2と分野3と、それから分野4と分野5が、随分昨年度と見たら大幅に違うということなんですよね。それで、26年度と27年度とこんなふうに大幅に違うということも、学識経験者の考え方ですから、私どもはなんとも言えませんけどですね。

私見として、言わせていただければ、学力についても、地域社会との連携については、今年の方が昨年度より、非常に指摘している内容とか、あるいは、学識経験者が提言をされている内容とか、問題提起されている内容が詳しいんですね。それと同時に、学校に対する評価の仕方も、結構厳しく挙がっているんですね。たとえば、去年は何々が必要であろうというふうな表現が、今年が必要であるとかですね、断定してきちんと書いてあるんですね。だから、これはこれとしていいのですが、これを今後どういうふうな形で活用されるのか、その点がわかりましたら、お伺いをしたいというのが1点です。

田中教育総務
課長

はい。学識経験者からいただいた意見は意見として、教育委員会で良いものは、取り入れて行くというような形でさせていただきたいと考えております。

増田教育長

これらの意見につきましては、教育委員会でしっかりと受けまして、課長会議や部長会議、またそれぞれの事業を行う中で、方向性を出して行きたいというふうに考えております。

衛藤委員

たとえば、分野6の市民の学習機会の拡大のところの一番下にですね、子どもから高齢者までの誰もが参加できるような事業内容の検討が必要であるが、それに伴う予算化も必要だと思うとこういうふうな提言をされているんですね。昨年度は、こんなこと書いてなかったのですね。だから、こういうふうな書き方とか、それから、もう1つは前のページの地域社会

との連携のところですね、学校評議員の問題が書いてあるんですが、学校評議員の問題では、昨年度はですね、若返りを図る必要があるというふうに書いてあったのですが、今年は、若返りを図る必要があると、だから若返れということなんだと思いますけどね、こういうふうなことを書いてありましたのでね、一応書かれているのですから、それはそれではないかと。

それから、ぜひやってほしいこととかはですね、こういうふうな中身が書いてあるからですね、やっぱり指摘が厳しいですね、そういうふうな気が致しましたので、昨年度は、こうした方がいいだろうとか、望ましいとか、今後検討してくださいとかそういう程度に止まっていたんですけどね、今年は読んでびっくりしましたので、ちょっと意見を言ったような訳です。

田中教育総務
課長

頼んでいる先生もですね、やっぱり1年目のときはですね、意見するにも、ちょっと遠慮がちなところでですね、どこまで言っているのかというところもありますし、ちょっと長くなればですね、やっぱり表現も、厳しくなるような形になっているところがございます。

増田教育長

この学校評議員も、今年けっこう若返っていると思うが。

片平学校教育
課長

若返るといふか、地域性を重視しました。

衛藤委員

だから、そういうのを聞いているからですね。それとこれが、ちょっとずれてる部分があるんですよ。

田中教育総務
課長

これが、26年度に関するデータですからね。

衛藤委員

昨年度は違うのですね。今年は、随分変わっていますからね。

片平学校教育
課長

それを受けて27年度、そういうふうな形にしております。

河本委員長

そういうことで、よろしいでしょうか。

衛藤委員

それともう一つ。児童生徒の教育環境の向上のところですね、27年の3月1日における小中学校児童生徒の受給者数というふうなところ、22ページに書いてあるんです。昨年度は、26年度の5月1日での通知が入っていたんですけどね。今年の方が、昨年度よりは、人数が増えている

んです。受給者数の数字が、昨年度よりは、児童数でいうたら23人、トータルでいうたら約50人以上の人数が増えているのですが。支出総額が一緒なのですよ。

昨年度。小学校30,755,939円ですかね。それから、中学校17,995,013円で48,000,000円とありますよね。この合計金額が、26年度と一緒なんです。人数が50人くらい増えているのに一緒っていうのも、ちょっと気になったなと思ひましてね。それだけ、受給者の数が増えとけば、当然金額も上がるはずだと思うのですが、数字が一緒なんです。昨年度の分と。私の見間違いでなければ、もう1度確認していただきたいと思ひます。

田中教育総務
課長
河本委員長

はい、確認させていただきます。

ということでよろしいですか。

衛藤委員

もう1点。管理、指定管理制度ですね。今年体育館はミズノグループが管理に入っていますよね。ミズノグループが入られて、なんか今までと、こういうふうな新しい事業されたとか、あるいはこういうふうな新しい企画をされたとか、そういうことはありますか。

古賀生涯学習
課長

市の方針として、体育協会が今まで全部していたのですが、もっと広く民間知識を活かしたらどうかということから、体協ミズノグループとして、今度指定管理になったわけです。そこで、ミズノグループとして、今までにないペタンクとか、一流アスリートによる講師を呼ぶ計画も立てており、要するに、民間の力を活かしたことをやっていきたいと。これは市長も切望しており、私たちも常々、ミズノ体協グループには伝えてあります。

河本委員長

その他よろしいですか。

それでは、ないということですので、第24号議案平成27年度中間市一般会計補正予算要求について、ご説明をお願いいたします。

松永学校教育
課長補佐

第24号議案平成27年度中間市一般会計補正予算要求について。平成27年度中間市一般会計補正予算要求をすることについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第2項第6号の規定により、委員会の議決を求めるとします。次のページをご覧ください。こちらに、平成27年度9月補正予算要求内訳書というものがございまして、今回は、

学校教育課と生涯学習課の補正予算要求をする予定でございます。

次のページをご覧ください。平成27年度9月補正予算要求内訳書歳出について、学校教育課関連分について、ご説明します。10款1項2目事務局費、就学就園事業に要する経費、負担金補助及び交付金、補正前の額6,013万円に補正予算額587万円を増額いたしまして、総額6,600万円でございます。これは、私立幼稚園に就園する子どもの保護者に対して、補助金を給付するものでございます。この事業は、文部科学省の幼稚園就園奨励費補助金の対象となる国庫補助対象事業でございまして、当初予算から歳入予算もあげておりますが、今回の補正予算につきましては、昨年の実績とか、実際の補助率が低くなっていることから、今回の補正予算については、歳入の予算は計上しておりません。以上でございます。

古賀生涯学習
課長

はい、続きまして生涯学習課の方の、9月補正予算要求内訳書について説明させていただきます。次のページです。

まず、生涯学習課歳入について、14款県支出金2項県補助金5目教育費県補助金1節社会教育費補助金で、現計予算3,071千円について、補正額28千円を加え、計3,099千円でございます。内訳としましては、子ども読書活動充実事業補助金として、総額の2分の1の補助金でございます。それから、19款諸収入3項雑入3目雑入9節雑入、現計予算3,743千円に対して、補正予算額3万円で、公民館活動費充実支援助成金です。これは県からの、既存の事業についての補助金です。よって支出は特に補正はありませんが、既存のストレッチ講座に対して、県から3万円の補助ということで歳入にあげました。

次に、歳出についてご説明いたします。10款教育費4項社会教育費1目社会教育総務費で、現計予算2億5,185万円に対して、補正額5万6千円で、2億5,190千円でございます。内訳は、先程県の支出金の歳入でご説明しました、子ども読書活動充実事業費で、講師謝金として、報償費9千円と、それに伴う読書カードを作成しましたので、消耗品4万7千円です。

次に、10款教育費5項保健体育費1目保健体育総務費で、補正予算額34万8千円でございます。これは本年度、日本体育大学と体育スポーツ協定に関するもので、講師謝金として30万円と旅費として4万8千円あげております。以上です。

河本委員長

このことについて、ご質問など。

衛藤委員 質問ではありませんが、講師謝金が30万円っていうたら、けっこう高いねと思うんですけど、アスリートでちょっと有名な方っていうのは、それぐらいするんですかね。

古賀生涯学習課長 実は、田中理恵さんをちょっとお願いしたのですが、大学側は、大学職員については、謝金はいらないと言われました。ただ、どのような支出があるかわからないので、とりあえず、30万円を計上しています。旅費につきましては、これは旅費規程どおりです。

河本委員長 わかりました。よろしいですか。何かご質問はよろしいですかね。2つの議決事項について、承認ということでよろしいでしょうか。

各委員 はい。

河本委員長 その他よろしいでしょうか。それではないということですので。これで平成27年8月の定例教育委員会を閉会いたします。

各委員 ありがとうございます。

[閉会時刻：午前10時45分]